



学校だより

おつひ

半田市立乙川東小学校

第6号

令和7年8月22日

発行責任者：福島 富美

校訓 たくましく 心ゆたかに 大きくのびよう



自分で考え、行動する －戦後80年の年に－



暑い暑い夏休みも残り1週間となりました。

今年は戦後80年の年。テレビや新聞・ネット……、たくさんの特集が生まれ、日頃はなかなか聞く機会のない戦争体験者の声もありました。その中で、特攻に志願した方が「本心はとても怖かった。けれど、あの中で、志願しないことを選ぶことはできなかった。」と言われていたことがとても心に残りました。「志願」とは自ら進んで望み願うこと。しかしその自己選択の判断材料は何だったのでしょうか。

乙川東小学校では、自分で考えて自分で行動する子をめざし、教育活動の中で「自己選択」「自己決定」に力を入れています。しかし、それは確かな「判断力」なくては成り立ちません。80年前とは比べものにならないほど多様な情報の中から正しい情報を選ぶ力、同調圧力に左右されずに自分の意見をもつ力。そのために、様々な媒体で調べたり、調べたことをもとに話し合うことで多様な意見が存在することを知ったりする経験を重ねたいと思います。また、自分の行動を客観的に振り返り、次の行動につなげていく活動を続けていきます。それが、一人一人の幸せに、そして、世界の平和につながることを信じています。

2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

いのちの授業

10月7日(火)学校公開日の午後に、鈴木中人さんをお迎えして「いのちの授業」を行います。鈴木中人さんの娘さん「景子ちゃん」は、3歳で小児ガンを発症します。そして、景子ちゃんが6歳で旅立つまでの日々から「いのち」について私たちに考えさせてくださいます。

1学期に、子どもたちに様々な「いのち」の話をしてきました。今回、景子ちゃんのご家族のお話からも、子どもたちが「いのち」を実感してくれることを願います。そして、ぜひ、ご家族で「いのち」の話をしていただきたいと思います。保護者の皆様にもご案内します。なお、鈴木さんは「NPO法人いのちをバトンタッチする会」代表を務められ、絵本「6才のおよめさん」の執筆者であります。



絵本：6才のおよめさん

学校だより「おつひ」はHPにも掲載しています。ご活用ください。

乙川東小学校HP <https://www.okkawahigashi-e.ed.jp/>